

開 心
静 聴
充 満
献 身
奉 仕

日本クリスチャン・アシュラム連盟

夏 季 号

日本アシュラム

SUMMER

1986

United Christian Ashrams of Japan

55



感謝する信仰者になりましょう

在日大韓キリスト教
大阪西成教会 牧師

金 元 治

人間の生活の中には、不幸な時、幸福な時、成功した時、失敗した時、あるいは喜ばしいこと、悲しいこと、有益なこと、不利なこと、ある場合には絶望もあり、希望にみちていることもあるが、又は平平凡凡と言ったようなこともあるが、そのどのようなどでも感謝しなさいと言うことである。そのことを通して神の摂理は私たちが常によきように計らって下さることである。(第一ペテロ四 12、第一ヨハネ三 13、14)

主イエスは野原で弟子たちに教えるのに『空の鳥、野の花を通して、これらのものを神さまが養いたもう』と、おっしゃられた。だから『まず神の国とその義とを求めらるるものには、すべての人間に必要なものは備えて与えられる』と言われた。(マタイ六 23、34)パウロも『ご自分の御子を惜しまないで、私たちがすべての者のために死に渡された方が、どうして御子のみならず万物をも賜わらないことがあるのか。』と言っている。すべての物質的な恵みも、霊的なものと共に備えて下さる神は感謝すべきである。(ローマ八 32)だ

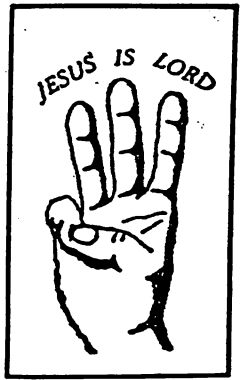
から主イエスは『あなたがたの父なる神は、求めない先から、あなたがたに必要なものはご存じである』と言われた。(マタイ六 8) 私たちの中で誰一人として『神さま、今日私たちに空気を下さい』と言った人がいるでしょうか。然し、今日生きていくには空気を祈る前に下さる神様がいますからである。私たちの最も必要な衣食住は私たちに備えられているのである。だからまず、私たちは物質的な恵みや生命を与えた主に感謝の祈りから始めるべきである。感謝の中でも私たちが祈ることの出来ること、又は主イエスを救い主として信ずることは、聖霊の力である。人はよく聖霊にみたまされることによつて特別な力があつて人をあつと驚かされるような力や、奇蹟の力があつて始めて聖霊にみちあふれていくように、まちがった考えを持ちやすい。聖書には『神の霊によつて語るものは誰でもイエスはのろわれよと言わない。聖霊によらなければ誰もイエスは主であると言ふことが出来ない』と記している。(第一コリ十二 3)

ペテロがピリポ・カイザリヤ地方で、主イエスは『あなたこそ生ける神の子キリストです』と主イエスを救い主と告白した。そのときに主イエスは『バルヨナ・シモンあなたは幸である。あなたにこのことをあらわしたのは血肉でなく、天にいます私の父である』と言われた。(マタイ十六 16、17) ですから聖霊は信ずる人に給わる霊であつて、ある人には充分満ちあふれるように与え、或る人には少し与えらるると言つたような人によつては多く、人によつては少なく下さるものでない。みな等しく聖霊の恵みを賜るのである。(ヨハネ二〇 22、行一 8) その聖霊によつて私たちが、このように罪のざんげと恵みの感謝をささげらる。主イエスは現在肉体をもつて私たちと交つてはいないが、霊によつて私たちが共に礼拝をし、祈りを聞いて力を与えて下さる。(ピリピ四 13) ですから主は『私がこの世を去るのがあなたがたにとって益になるのだ。それは私が行けば助け主をあなたたちにつかわすからである』と言われた。(ヨハネ十六 7)

だから私たちが教会の枝として心に主の平安をもつて信仰生活の出来ることを何時も感謝する。(ヨハネ十四 27) 信仰者となりましょう。(エペソ五 4)

りであつて、常に新しい家族(単位)の参加を期待している。

編集人 海老沢 宣道
発行人 大石 嗣郎
定価 一部60円 千60円



福音の時

ヨハネ福音書から学ぶ(三)

ジム・マシューズ

《マシューズ博士の霊解は昨年九月に日本アシラム三十年記念として各地で講演されたもので、その第一回は本誌五三号に、第二回は五四号に、のせきれなかった後半をここに編集しました。》

第四に大切な事は罪の告白です。私も若い頃、教会で前に進み出た時ある婦人がヨハネ第一の手紙一章九節をもって導いてくれました。私はその時、告白すべき罪を紙に書き出したら三枚にもなってしまいました。神を信じる者は神の言を信じるし、神の言を信じる者は神を信じる事ができ、真実の神は告白した罪を許して下さるはずで、あなたは許されましたか。ハイ許されましたと答えましょう。

第五、主イエスは羊に命を豊かに

得させるために来られました。(十章10)、この新生命に導かれることが大切です。カナから四十キロも離れたカペナウムで主の御言が実現したように、イエスは時と所を越えて働いておられます。二千年前だけでなく、一九八五年にこの関東地区でも働いておられます。五千人を養われたように、主は私たちの命のパンであり、海上を歩かれたのは、今も私たちと共に歩まれる印であります。主イエスのなさった事が、福音によって私たちと関わりあっているかを知ることが出来ます。

主イエスは御自分のことを七回ほど「私は〇〇である」と例えて語られました。命のパン(六章)世の光(八章)羊の門、良い羊飼(十章)復活と命(十一章)道、真理、命、(十四章)ぶどうの木(十五章)などです。ここで大切なことは、イエスがパンなら、私は空腹であり、イエスが光なら私は暗み、主が門なら私は門外漢、主がよい牧者なら私は羊、主が復活なら私は死人、主が真理なら私は混乱、主がぶどうの木なら、私は根のない者、主イエスを知ると共に私自身が何か判ってきま

そこで三つの質問をしましょう。

(一)、主はあなたを救うことができるか。福音書を読んだ人はハイと答えるでしょう。

(二)、主はあなたを喜ん

で救われると思うか。ハイ。(三)あなたはイエスをあなた自身の個人的救主と信じるか。ハイ。

最後にヨハネが聖霊について多く述べていることに注目しましょう。まず御霊が天から下ってイエスの上に留まったこと、水と霊による新生、霊と真による礼拝、十四章から十六章にイエスは五回も助け主、真理の御霊として述べておられます。二十章21-22節には弟子たちを伝道に出すために息を吹きかけて「聖霊を受けよ」と言われました。伝道に聖霊は欠かせないものです。だから使徒行伝にそれは最も強く出てくるわけ

です。

私の少年の頃、聖霊はホリーゴーストと言われていたので何か幽霊のように恐怖を感じたものです。然し実際そんなものではありません。昨年イタリーのオビエト大聖堂に行って十五世紀の大彫刻を見て感銘を受けました。創世記の話で、神を表現するのに主イエスの顔を刻みました。「イエスを見た者は父を見たことになる」からです。そしてアダムの顔にも作者はイエスのような顔を刻みました。アダムは神の形に似せて造られたとあるからです。聖霊についても同じことです。聖霊の幕を切り開くとそこにはイエスが立って居られます。神はイエスの如く、聖霊もイエスのようなもので、「誰

も聖霊によらずに、イエスは主であると言うことはできない」のです。(第一コリ十二三章三)、つまり「主は霊である」(第二コリ三章17)とある通りです。聖霊を求めることについては、ヨハネ第一書五章14節の確信をもって頂きたい。あなたは聖霊を求めたことがありますか。それは神の御旨に従って求めましたか。神はそれを聞き入れて下さいましたか。求めたものは与えられませんでしたか。神に求めたものは既にかなえられたことを知ります。感謝、アーメン。

◎近刊予告

世界的ベスト・セラーになった博士の処女作の改訂版
多くの要望に答えて近く出版
スタンレー・ジョンズ著
金井 為一郎先生 元訳
渕江 淳一 先生 編訳

インド途上のキリスト

新装B6判二五〇頁
価千五百円 千二五〇円
わが国では戦後間もない昭和二四年に博士の来日を記念して出版され、好評を博したが今日は絶版。この度日本アシラム三十年を記念して、渕江理事が改訳された。御期待下さい。
日本アシラム連盟事務局

アシラムの五大原則

(一) キリストへの明渡し

好評・再版出来
海老沢宣道著
「アシラムの原則と実際」

証言

私の思い出

アンナ・B・マウ

（註）アンナ・マウ夫人は主人と共に十七年間インドで宣教師、のちベタニヤ神学校でキリスト教教育を教え、多くの著作を残し、スタンレーが一九四〇年に米国でアシュラムを開始した時から有力な協力者の一人であったが、今春九二才の高令で召天、バージニアのブリジウオーター大学から名誉博士号が贈られた。（N・E）

スタンレーが五〇哩はなれたスラットで話すというので、私は汽車で会いに行きました。彼の説教は私の心に深く触れ、礼拝後に彼と握手をすると、『何かがあなたに起ったでしょう。それを書いて送って下さい』と言われました。何を書いたか、殆んど忘れましたが、その手紙は残っているはずで。

私たちは更に恵まれたかと思ひ、スタンレーがアシュラムを開設したサトタルへ行きました。私たちは本館の美しい部屋を与えられました。次の日それは彼の部屋であつて、彼は窓のない小さな暗い部屋に移されたことを知り、彼の親切に打たれました。

スタンレーはアシュラムに来た若

者たちと努めて個人的交わりの時を持たれたので、全ての青年が彼を愛するようになったのは当然でした。

アシュラムでは全ての勤務者に一日の自由を与え、参加者が労作に当る習慣があり、料理や掃除だけでなく、汚物の処理などもするので、卒先して働くスタンレー兄弟と共にこの低い仕事をいつもするチエテイという元波羅門教徒がいました。ある日スタンレーは一人のインド人に協力を求めた処、『私はチエテイ兄弟ほど悔改めて改宗してはいません』

靈交の歌

礼拝のよろこび

山根 可弋

○ 聖き日に宮もうでするわが幸は
主に賜わりし愛のたまもの

○ 罪の身を主は招かれて清められ
われのものぞと宣たまいぬ主は

○ 主の前に心の扉打ち開き
愛のみ言葉ことごとく受けん

○ 歳老いてわが身の力失せ行けど
主のみもとは日々近づく

○ われは生く主のみ恵みを身にう
けて永遠の望みを日々新しく

- (一) 御言への静聴と立証
- (二) 聖霊の啓導と充満
- (三) 神の国の体験と献身
- (四) 教会への奉仕と伝道
- (五)

と断われました。ある聖日に彼が英人牧師に聖餐の司式を依頼した時、この英人は『私の誓約によればチエテイに配餐を与えることはできない』と言いました。次の聖日にスタンレーは、一方からチエテイを他方から英人を招き、彼らが並んでひざまづいた時、彼は二人に聖餐を分け与えたのでした。一九四〇年にノースカロライナ大学でアシュラムを守った当時、黒人との差別感があり、道で出会っても互に避けて通り、校庭でだけ集会を許されていました。ある

黒人牧師は『私たちは校庭でだけ、クリスチャンになれるのですね』と笑いましたが、今日その大学は黒白共学を完全に実行しています。

アシュラムでは従来アメリカ人が持つ以上に多くの沈黙静聴の時を持ちます。第二次大戦中に徹夜の連鎖祈禱が始まりました。朝食の用意をしたことのない農夫の妻が夜九時から十時を受持ちましたが、十時の人が来ず、不安の時を過ぎて十一時の人も来なかつた時、彼女は主と面会して新しい婦人になりました。夜遅く帰宅しましたが、翌朝五時に夫が起きた時、彼女が既にソーセージをフライしている匂いを嗅いで、彼女の改変におどろいてしまいました。ある牧師はスタンレーを知りたい願いだけで出席して、最後まで交わりに参加しませんでした。彼は優秀

新書判52頁

価三百円七〇円

スタンレー博士に親しく指導を受けた著者がアシュラムの五大原則と守り方を平易に解説。

な教育を受けたのに、教区委員は彼をいつも小教会に廻すので不満でした。翌年のアシュラムで彼は積極的な交わりに加わって言いました。『昨年は百名足らずの教会でしたが、僅か一年で私の教会は三百名以上に成長しました』と。

私はスタンレーにアシュラムの将来を心配する必要はないと告げました。彼の存在ではなく、彼が主に捧げた時主がアシュラムを始められたからです。

スタンレー・ジョーンズ博士の遺書

神の然り

B6判 220頁
定価1200円 送料250円

〈キリストに明け渡した人生〉

海老沢宣道 訳

日本を愛し、戦後十回の伝道を終え帰米後
卒中に倒れ、死を目前にして信仰の勝利を体験した名著。

発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟

各地ニュース

報告の部

◎教職ミニ・アシュラム(23回)

去る三月三十一日(月)午後二時より、天門教会(中野区野方)にて、満丸茂師の司会で、神山夫妻他数名の教師が出席して、御言に静聴、祈りの互助、恵みの分か合いと靈交を深めた。

◎教職ミニ・アシュラム(24回)

去る六月二日(月)午後二時より高円寺教会(杉並区高円寺北)にて植村俊雄師の司会で、湧江、草村師の他数名の教師が出席して、教職自身を初め、わが国教会の靈化のため熱心に祈り合った。

◎城南アシュラム(第四回)

去る四月十三日(日)朝十時半より、碑文谷教会(目黒区中央町)にて、海老沢宣道師を迎え、準備祈禱会の後、福音の時のメッセージ『イエスは主である』を受け、正午より中食を共にして交わりの時、午後は証しの時として、去る一月米国で開催された第六回国際アシュラムの報告を大石嗣郎、湧江千代子姉、その他が立証し、最後にそこで日本から持参し世界各国の人々に見せて大きな反響のあったスライド『日本アシュラムの歴史』を映写して終る。当日の出席は七十余名の盛会。

◎城西アシュラム(第十回)

去る四月二十九日(火)朝十時より高円寺教会(杉並区高円寺)にて、主題『溢れる神の恵み』(第二コリ十二章九)の下、満丸茂、植村、湧江、松沢の諸師が助言者として奉仕された。出席者二教会から四五名。一同新しい恵みに浴して感謝のうちに散会した。

◎城北アシュラム祈禱会

去る五月十一日(日)午後三時より、新宿西教会(新宿区歌舞伎町)にて開催、神山師と更生教会信徒の証しの後明年二月十一日の第18回のため準備の祈りを捧げた。

◎国際アシュラム委員会

去る一月二三日(木)ジョージア州聖シモンズ島にて第六回国際アシュラムの開期中にハーベイ館の一室で午後一時半に召集され、国際委員長マシューズ師の司会で、各国の現状報告と質疑応答、プログラムの打合せ、総幹事ライキンス師の辞任と後任ピッカード師の承認、次回(第七回)を二年後一九八八年に韓国ソウル市にて、(第八回)を四年後、一九九〇年に世界アシュラム六十年記念として、カナダ国にて開催することを承認した。

▼予告の部

◎城北アシュラム祈禱会

来る七月二十日(日)午後二時、

池ノ上ホーリネス教会にて

(新宿区下落合四一三一一〇)奨励・島津吉成師、証し信徒一名

◎関東アシュラム(第24回)

来る九月二二日(月)午後から二四日(水)正午まで、二泊三日、福音の家(奥多摩、古里)にて、聖書講師・酒井春雄師(栃尾教会) 牧師・新潟アシュラム指導者) 主題・『日々新たにされる喜び』 聖句・第二コリ五章十七節

助言者・海老沢、岡田、横山諸師

申込・九月十日迄に三千元添えて

申込先・小石川白山教会、新原迄

◎石神井アシュラム黙想会

十月十九日(日)午前十時半より午後三時迄(弁当持参) 会場・石神井バプテスト教会 練馬区石神井町八一五五一三 聖書・出エジプト記 助言者・海老沢、湧江両師

▼賛助献金感謝

連盟のため前号以降に左の方々から尊い献金を贈られ感謝申し上げます。

日本アシュラム連盟総務局

村井あつ子(池上) 二千元

同 三千円

同 五千元

岡田 実(新宿) 一万円

佐藤やす子 六百元

小計 二万六百元

累計 六五六、六〇〇円

アシュラム生活の最良の友 アパ・ルーム

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、靈的な読物 価 200円 70円、年1,620円

発行所 (256)小田原市国府津3-11 振替口座 (東京)1-193834 アパ・ルーム

日本語版は創刊以来36年続刊中

日本アシュラム三十年記念 カセット・テープ発売

マシューズ博士を迎えて開かれた関東アシュラムの全てを左記七本に収録、特価で頒布。

一、礼拝(湧江師) 八百円

二、開心(海老沢師) 千円

三、福音の時(マ博士) 千円

四、讚美と証しの時 千円

五、静聴の時(向山師) 八百円

六、福音の時(その二) 千円

七、充滿の時(満丸師) 千円

▼注文、希望品名と本数とをハガキで左記へ、代金は送品に封入の振替用紙で納入。

宛先、〒一〇一、東京都千代田区神田駿河台二一、お茶の水学生キリスト教会館四一五号、パラビジョン

東京都目黒区中央町1-21-10 碑文谷教会気付

日本クリスチャン・アシュラム連盟